

無人島でボランティア

兵庫県姫路市 松島

宇都宮大学 工学部 2年
熊木 悠太

①光学技術者になる

- 大学表彰「学業成績優秀者」
- 実験レポートで徹夜

②無人島へ行く

- 8月に達成！

私の夢：無人島「松島」

3

- 無人島、サバイバルへあこがれる
 - 小学6年：魚がつかない、リベンジ
- 松島に行きたい、個人ではいけない
- 松島でボランティアを発見！
 - 小中学生のキャンプ7泊8日
 - 給料なし
 - 参加費用不要（松島の利用料、食費、集合場所からの交通費など）

【研修】

- 「家島」1泊2日（6000円）
 - 小学6年生の時も行った、人が住んでいる島
- 野外活動の基本
 - テント、たき火、魚を捕まえる、ご飯を炊く
- 万が一の緊急事態に備えて
 - 心配蘇生、応急処置を学ぶ
- 子どもの接し方
 - コーチングでやる気、手をつなぐとセクハラ

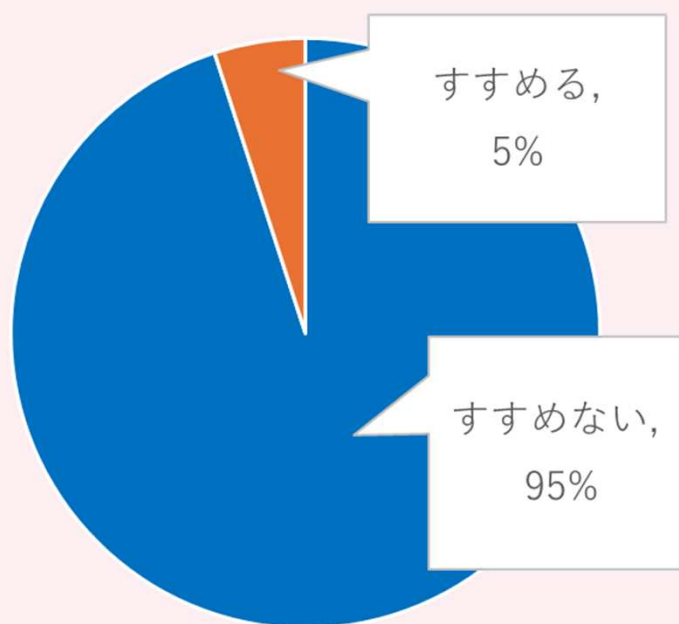
社会性を学ぶ

【無人島以外で活動】

- 7月：会議室で子どもと会う
 - 写真や言葉ではイメージができず不安になる
- 8月：キャンプの前の日
 - 鶏 7 羽、水 2 0 リットル、鍋を港に運ぶ
- キャンプから帰った次の日
 - 鍋、救命胴衣を洗う、鶏を食べる
- 9月と11月：オンライン交流

無人島のおすすめ度？

6



- 私の夢：松島へ行く
 - 私の満足度：100%
- 電気・ガス・水道・スマホがない
 - つらくて苦しい
 - 行かない方がいい95%
- 小学生でもできるサバイバル
 - 7泊8日だけ
 - 行く5%

無人島を薦めない理由 1

7

【飲み水が足りない】

- 8日間は毎日晴れ、気温38度
 - 外で過ごすだけで暑くつらい
- 班で使える水は限られている
 - 子どもたちに水を飲ませたい
 - 自分が我慢するしかない
 - 軟式野球部炎天下は慣れていた
- 「遠慮しないで水を飲んでください」
- 私の班は7人中5人が熱中症

【解決策 :子どもを休ませる】

- 自分がマキを集め
- 食事の用意、のみ水を煮沸
- 水が飲めずに苦しい

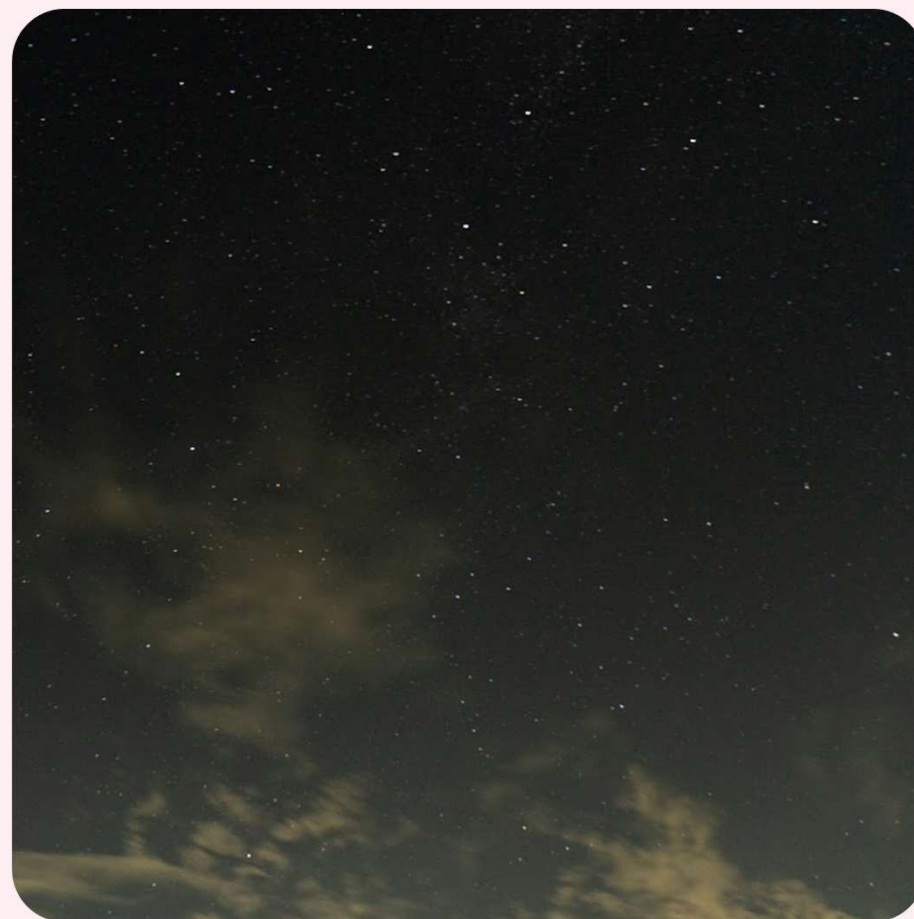
【魚が釣れない】

専門の道具があってもダメ
体験の必要性を学ぶ

- ご飯と具なし味噌汁
- 小学生の時：釣れない
- 木の枝、貝を取ってエサ
- 今回：釣具店のセット
- 釣りざお、エサ、針

【星座鑑賞】

- 小学生の時：星空を見るだけ
 - 星座を知りたい
- 今回：100円均一の星座盤
 - 子どもに星座を教える
 - 宇宙が身近に感じる

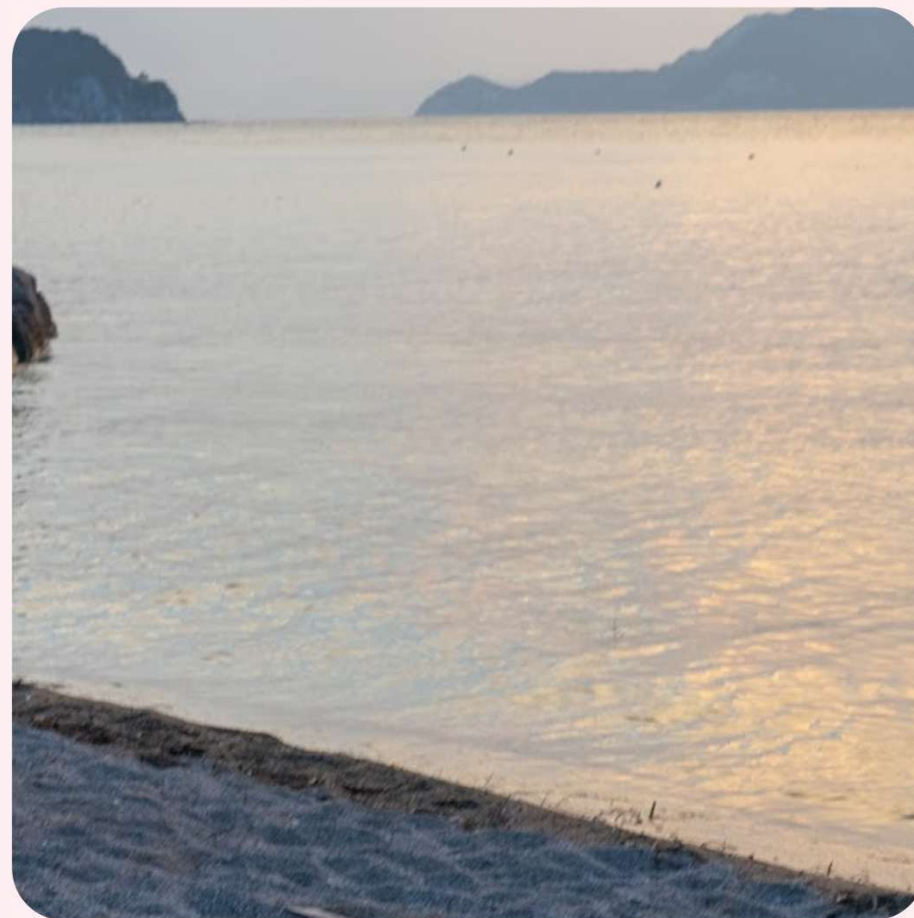


[水切り遊び]

- 石を投げてピョンピョン弾ませる
- 小学生の時にできるようになった
- 子どもたちに教えた

[水平線に沈む夕日を見る]

- きれいな夕日、その後に夜
- 自然の恩恵を受けて生きていることを実感



【水の大切さ】

- 今まで：節約が大切
 - 値段を見て買う、我慢
- 今：積極的に水分補給
 - 工学部のベトナム研修
 - 日本より物価が安い
 - 観光地では値段が高い

熱中症が怖い
飲み物がある幸せ



ミーソン遺跡（世界遺産）

6世紀から13世紀頃まで
栄えたチャンパ王国の遺跡

【体験の大切さ】

- 1日3回の食事、火おこし
 - 道具：ファイヤースターター
- 子どもの事前学習：動画を見る
 - 50回交代→できない→体験の繰り返しでできる
- 私の方針「子どもの辞書にならない」
 - 火が大きくなならない時「マキが△の形で真ん中に穴が空いているけど、のぞいてごらん、反対側は見える？」
 - →子どもが発見、何度も挑戦

試行錯誤は生きる力だ

【命の尊さ】 命を守る大切さ

- 各班に1羽
 - 鶏餌やり：人間の飲み水と交換
 - 卵：人間の食料
- 自分の班のニワトリが2日目の朝に死ぬ
 - 私たちも生きることが困難
 - 生き残ったニワトリは、無人島から戻った後に食べた

【助け合う】

- 常に困っているから頑張る
 - 自由時間も休憩もなし
 - 夜は子どものトイレ付き添い
 - 24時間労働
- 今までの生活でも助け合う
 - 自分にできることは積極的に参加
 - 大学寮長、留学生支援
 - 新入生支援（入学式に参加）

【言葉で伝える】

- 毎日たき火を前に話し合い
- 以心伝心はない
- 超能力者でない
- 単なる人間
- じゃんけん禁止

【無人島に行く】

- 大人の無人島キャンプ
- 自分が主役のサバイバル
- 松島の近くの無人島
- 松島と同じ家島諸島

【持っていて良かったもの】

1. 冷えピタ：暑い
2. シップ：崖から落ちる
3. 滋養強壮（粉薬）：フルタイム活躍

